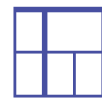


Toyota Municipal Museum of Art Press Release

豊田市美術館 プレスリリース

2025.5.12



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館



高橋節郎館 特別開館

常設展「高橋節郎の世界」

豊田市美術館コレクション展「在／不在の肖像」

2025年5月31日[土]—6月15日[日]

休館日： 月曜日

開館時間： 午前10時—午後5時30分（入場は午後5時まで）

観覧料： 一般300円[250円]、高校・大学生200円[150円]、中学生以下無料

[]内は20名以上の団体料金。

*その他観覧料の減免対象者については、当館ウェブサイトをご確認ください。

本会期中は特別に豊田市民の方の観覧料を無料とします。

開催趣旨

豊田市博物館コレクション展示「織田信長像と長篠・長久手合戦図屏風」に合わせ、高橋節郎館において、常設展「高橋節郎の世界」と豊田市美術館コレクション展「在／不在の肖像」の2つの展覧会を開催いたします。

常設展「高橋節郎の世界」では、漆芸家・高橋節郎（1914－2007）の漆の屏風やパネルをはじめ立体、版画、水墨画、クラフトなど、初期から晩年までの多岐にわたる作品でその創作活動の足跡をたどります。伝統的な漆芸の表現に自由で現代的な作風を取り入れ、国内外で高い評価を受けている高橋節郎の作品世界をご紹介します。

また豊田市美術館コレクション展「在／不在の肖像」では、館コレクションの中から人の姿をしるした多様な「肖像」表現に焦点をあてます。目には見えないけれど確かに存在する（存在した）ものを表現した作品や、分かりやすい「存在」のかたちをもちいることによって、暗に、しかし確実に「不在」をも表現する作品など、さまざまに立ち現われる存在と不在の種々相をご覧ください。

伝統的な漆芸の世界から大きく展開していった高橋節郎の創作の軌跡とともに、従来の枠組みをこえて新たな表現の世界を切り拓いてきたアーティストたちの肖像作品の数々をお楽しみください。

展示作家

たかはし せつろう

高橋 節郎

なら よしとも たかまつ じろう

グスタフ・クリムト、奈良 美智、高松 次郎、エゴン・シーレ、オスカー・ココシュカ

みやわき はる みやわき あやこ むらせ きょうこ もり ちひろ

宮脇 晴、宮脇 綾子、村瀬 恭子、森 千裕

関連事業

本展会期にあわせて、敷地内にある茶室「童子苑」を特別営業します。

また、期間限定で、高橋節郎氏にゆかりのある漆作家等の茶碗で抹茶を提供します。

営業時間 5月31日〔土〕－6月15日〔日〕 午前11時－午後4時

呈茶料金 一服450円（和菓子付き）

期間限定の抹茶提供 6月10日〔火〕－13日〔金〕 午前11時－午後3時

※呈茶代は同じ

お問合せ

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

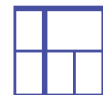
HP:<https://www.museum.toyota.aichi.jp> e-mail:bijutsukan@city.toyota.aichi.jp

- 展覧会に関すること 学芸担当：都筑 Tel 0565-34-3131
- 掲載依頼・取材等に関すること 広報担当：西本、籠谷（こもりや） Tel 0565-34-3131

常設展「高橋節郎の世界」・豊田市美術館コレクション展「在／不在の肖像」 広報用画像について

当館ウェブサイト「広報用画像ダウンロード」申込みフォームより、ご希望の画像を申請してください。
「広報用画像ダウンロード」の画像提供サービスは、パソコンでのみダウンロード可能となります。
パソコンをお持ちでない方は、以下を記入のうえ、Faxでお送りください。

送り先：豊田市美術館 広報担当 西本、籠谷（こもりや）
Tel 0565-34-3131 Fax 0565-36-5103
e-mail: bijutsukan1@city.toyota.aichi.jp



Toyota
Municipal
Museum
of Art
豊田市美術館

お名前	様	ご所属
Tel		Fax
e-mail	必要な画像等の番号	
掲載紙／メディア名	発売、放送予定日	



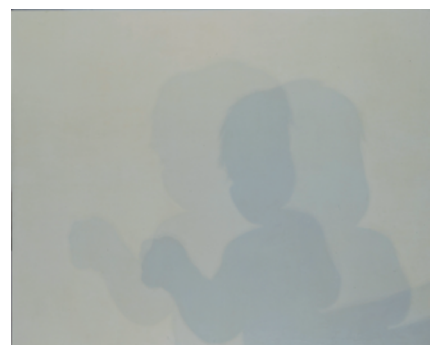
1



2



3



4

1. 高橋 節郎《遠森の記》1974年
 2. グスタフ・クリムト《オイゲニア・ブリマフェージの肖像》1913/14年
 3. 奈良 美智《Through the Break in the Rain》2020年 ©Yoshitomo Nara, 2025
 4. 高松 次郎《赤ん坊の影 No. 122》1965年 ©The Estate of Jiro Takamatsu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates
- 以上すべて豊田市美術館蔵

資料の使用には以下の点にご注意ください。

- ・キャプション、クレジットを必ず添えてください。
- ・作品写真のトリミング、文字のせはご遠慮ください。
- ・ご紹介いただく場合は、情報確認のためお手数ですがゲラ刷り等をお送りください。
- ・情報掲載後、献本または公開後の報告をお願いします。
- ・本展のご紹介でのご使用後は、各メディアの責任のもと画像データを削除破棄してください。